

Gウェイブ・エコムシステムは、既存のビルの屋上緑化だけでなく、さらに発展させて、荷重制限の厳しい屋根面の緑化システムを拡げる意図から開発されたメンテナンスイージーの屋根緑化システムである。従来の屋上緑化では、施工後のメンテナンスに時間・費用ともに多くの負担がかかっている。

このエコムシステムは、乾燥しやすく、風の影響も強い屋根面という環境下でも、耐乾燥性に富む多肉植物「セダム」類を植栽品種に採用することにより土壌厚も薄くでき、雑草の繁殖も抑えられる。

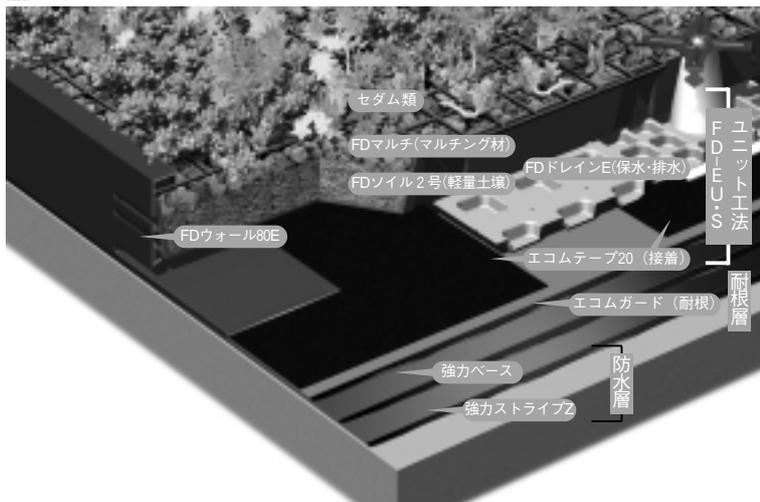
軽量なシステムのため、新築の屋根はもちろん、荷重制限の厳しい既設の屋根面に対しても、緑化設計が可能である。

さらに、軽量にもかかわらず耐風圧設計の面でも十分な下地接着性と、機会固定力を確保することで、性能の向上を図っている。

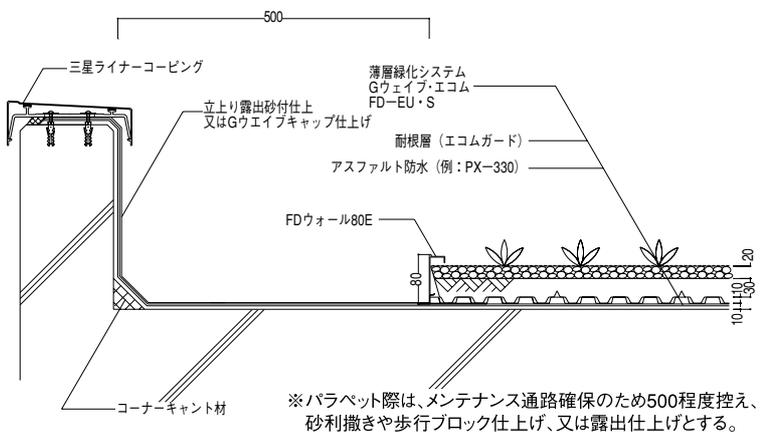


さとえ学園小学校

■Gウェイブ・エコムシステム



■断面図 ユニット工法



■Gウェイブ・エコムシステムの特長

■エコムシステムとは

セダムという乾燥に強い植物を採用し、わずかな土壌で屋上・屋根緑化を実現する、超薄層・超軽量のエクステンシブ型緑化方法である。Gウェイブ・エコムには「ユニット工法」「マルチング工法」がある。(左図はユニット工法例)

■耐根層

Gウェイブ・エコムは植物をセダム類に限定して植栽する専用システム。耐根層にもセダム類の根の成長に合わせて超薄型の「エコムガード」を使用することにより、防水層へ根が侵入・貫通するのを防ぐ。

■防水層

防水層は確実に、しかも軽くシンプルなシステム。ストレッチルーフィングや改質アスファルトルーフィングを組合せた2層構造で、防水にとって最も重要な、高い水密性能と耐久性を維持したまま、軽量で安全性の高いシステムを実現。

■耐風圧性能

エコムシステムは、高い保水・排水性や新鮮な空気の流通路をシンプルな構造で確保し、緑化が厳しい屋根の条件を、セダム類の生育に適した環境へと改善する。また、エコムテープ20により、屋根面にしっかりと取り付けられ、高い耐風圧性能を維持する。